

令和3年度 指定管理施設検証シート

【基本情報】

(令和4年3月31日現在)

施設名	港区立障害保健福祉センター		所管課	保健福祉支援部 障害者福祉課		
指定管理者	社会福祉法人友愛十字会		募集方法	公募		
障害者雇用率 (令和4年3月)	4.03		利用料金制	○	使用許可権限	×
指定期間	令和2年4月1日～令和12年3月31日	グループ化	単独			

【職員体制】

	正規			非正規			合計	平均年齢
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数(人)	114	97	17	0	0	0	114	43 歳
職員体制の内訳	センター長1名、事務長1名、施設長4名、医師3名、事務員6名、支援員等65名、相談員4名、看護師16名、栄養士2名、その他専門職(OT、PT、ST)12名							
職員の退職状況 (人/年)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
	18(11)	21(3)	22(3)	13(1)	14(7)			

【事業実績】

項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
講座・講演会参加者数(人)	1,270	1,377	1,270	719	946	
機能訓練参加者数(人)	122	121	123	82	87	令和元年度で重複障害者機能訓練が終了
相談件数(人)	5,332	5,462	6,077	796	803	障害保健福祉センターの子ども療育事業は令和元年度で終了し、令和2年度から児童発達支援センターで実施
会議室(プール含む)貸出件数(件)	7,605	7,827	7,718	4,719	5,520	
短期入所(人)	1,438	1,441	1,604	1,397	1,760	令和元年度までは、緊急一時・ショートステイ事業利用日数

【財務状況】

項目(単位:円)		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
収支(実績)	収入	937,256,813	966,653,348	1,019,897,635	910,063,044	1,091,243,630	
	指定管理料	923,786,107	952,929,472	1,004,901,909	707,743,997	843,850,939	
	利用料金	0	0	0	199,030,545	243,673,102	
	事業収入	7,719,020	7,822,718	7,735,603	3,288,502	3,719,589	
	区補助金	5,751,686	5,901,158	7,260,123	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	支出	911,943,685	945,740,256	985,449,250	875,532,093	1,043,041,387	
	職員人件費	518,926,050	540,715,823	552,448,303	441,998,440	520,051,141	
	事業運営費	240,537,313	252,095,228	273,181,598	279,471,976	362,597,743	
	施設管理経費	91,248,737	91,135,921	93,168,504	91,894,290	93,037,003	
	光熱水費	47,172,905	49,892,294	48,834,182	40,886,134	45,319,410	
	修繕費	6,717,680	4,559,990	10,475,663	14,028,253	14,783,090	
	その他	7,341,000	7,341,000	7,341,000	7,253,000	7,253,000	
差引収支額	25,313,128	20,913,092	34,448,385	34,530,951	48,202,243		
指定管理料のうち区への返還額	24,798,848	20,464,499	27,585,289	34,530,951	34,629,626		
提案時の指定管理料上限額	782,636,000	782,636,000	981,053,000	707,743,997	844,850,939		
年度協定書で定める指定管理料	923,786,107	952,929,472	1,004,901,909	707,743,997	843,850,939		

【運営状況】

項目	指定管理者による運営状況の内容	施設所管課による評価コメント	
事業運営	施設設置目的との整合性	設置目的を理解した上で事業計画を作成して運営しています。	施設の設置目的に従い、事業計画に沿った事業運営に、着実に取り組んでいます。
	サービス提供の状況	事業計画に沿ってサービス提供を行い、毎月進捗状況を確認して実績報告するとともに、利用者のご意見をお聞きしながらサービス向上に努めました。	利用者に十分なサービス提供ができるよう、計画的に事業を実施しています。
	利用者アンケートの実施状況	年1回利用者意向調査を実施し、内容と対応状況を報告書にまとめて配布しています。意見箱「利用者の声」を設置しています。	利用者意向調査における調査結果や意見箱に寄せられたご意見に対しては、業務改善等、的確に対応しています。
	第三者評価の実施状況	3年に1回東京都福祉サービス第三者評価を受審しています。前回の受審は令和2年度でした。	第三者評価の評価結果を受けて、業務の改善状況を確認しながら指導してまいります。
	運営協議会等の開催状況	令和3年3月に三者連絡協議会を開催し、事業実施状況の報告などを行いました。	案件に応じて、関係機関と調整し、弾力的に対応できるよう指定管理者との協議を進めていきます。
	公平な運営	港区の指定管理者という立場であることを意識し、特定の団体を優先することなく公平中立な運営に努めています。	施設の利用に関して、特定の団体を優先することなく、公平かつ適正な運営を行っています。
管理運営	職員体制及び職員の育成	法人の人材開発制度のもと、施設長と職員の個人面接などを行っています。計画的に内・外部研修を受講させています。	人材開発制度に基づき、人材育成を行い、職員研修を計画的に実施しています。
	職員の労働条件	労働関係法を遵守して業務を執行しています。	労働関係法令等に則り、適切な労務管理を行っています。
	施設・設備の維持管理	港区と建物管理委託業者を含めた連絡会を月1回開催し、施設・設備の状況確認を行い、計画的な改修を実施しています。	定期的に情報共有し、安心安全を確保しています。また、長期保全計画に基づき、改修工事など計画的に行います。
	施設の安全管理	毎年区所管課立会の下、安全総点検を実施しています。また毎月安全4S点検を実施しています。	設備の不具合等には、迅速に対応し、施設利用の安全性を確保しています。
	防災・危機管理対応	火災想定、地震想定などの避難訓練を定期的に実施しています。	日頃から、避難訓練等を実施し、災害時に迅速かつ的確に対応できるよう取り組んでいます。
	情報管理	法人の個人情報保護規定のもと、パスワードや施錠による個人情報の保護、全職員への研修などを行っています。	区の個人情報保護に関する指針等を遵守し、セキュリティ対策に取り組んでいます。
	環境への配慮	減灯や、こまめな空調調整を行うなど節電に努めています。また、資源ごみの分別等、リサイクルにも取り組んでいます。	事務室等の減灯など節電に努めており、環境への配慮に積極的に取り組んでいます。
	会計及び指定管理料	指定管理料の執行状況を毎月報告し、透明性のある会計処理を行っています。	指定管理業務に関して、会計処理上、不適切な部分はありませんでした。
	地域貢献	ヒューマンぶらざまつりは感染拡大防止のため中止しましたが、ポッチャ大会やカメラ撮影等地域交流イベントを実施しました。	感染拡大防止のため、イベント等が中止となりましたが、地域との交流を継続できるよう指導してまいります。

【総合評価】

指定管理者自己評価 (セルフモニタリングの実施状況等)	令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりヒューマンぶらざまつりをはじめとした行事や活動は、中止もしくは縮小を余儀なくされました。しかしながら、新型コロナウイルス感染濃厚接触者の受け入れ事業（居所確保事業）や新型コロナウイルスワクチン接種の会場協力など、コロナ禍における障害児・者の支援に尽力しました。喫茶「みなのカフェ タンポポ」のオープン、障害者地域生活支援拠点等事業の利用登録開始などの新たな取り組みとともに、放課後等デイサービスの定員を20名に増員、工房アミのクラス改編など、事業の一層の充実を進めました。
所管部門評価	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、行事や活動が制限される状況においても、工夫して感染対策を徹底しながら事業を実施することができました。さらに、コロナ禍における障害者支援についても、臨機応変に対応しました。今後も事業運営のさらなる充実を図るとともに、施設利用時の安全・安心を確保するため、指定管理者に対して必要な助言、指導を行ってまいります。